



令和3年1月6日
十日町市防災安全課

今冬の雪害状況について

令和2年12月15日から令和3年1月5日時点までの雪害の発生状況についてお知らせします。

記

- 1 発生状況
別紙「令和2年度 雪害の概要について」
- 2 添付資料
チラシ「安全に除雪するための3つの合言葉」（新潟県 知事政策局 地域政策課提供）

■お問合せ先

十日町市 総務部 防災安全課

担当：防災安全係 田村、横澤

☎025-757-3197（課直通）

令和2年度 雪害の概要について

十日町市総務部防災安全課
令和3年1月5日 15:00 現在

1 積雪の状況 (cm)

十日町市指定観測所	十日町市下水処理センター	川西ダム	上山児童遊園地	松代支所	松之山支所
最大積雪深	186	222	210	227	253
積雪深 (1/5 現在)	150	196	184	195	231

2 被害状況

(1) 人的被害

区分	今冬 (R2~R3)	昨冬 (R1~R2)	一昨年冬 (H30~H31)
死亡	1人	-	2人
重傷	4人	-	1人
軽傷	10人	2人	5人
計	15人	2人	8人

(2) 建物被害

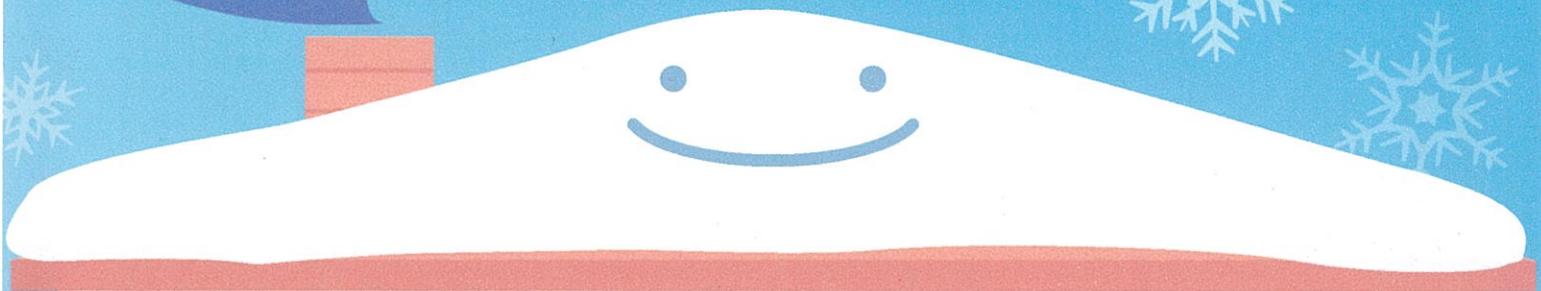
区分		今冬 (R2~R3)	昨冬 (R1~R2)	一昨年冬 (H30~H31)
住家	全壊	1棟	-	-
	半壊	-	-	-
	一部損壊	7棟	-	-
	床上浸水	-	-	-
	床下浸水	1棟	-	-
	計	9棟	-	-
非住家	全壊	1棟	-	-
	半壊	-	-	-
	一部損壊	1棟	-	1棟
	床上浸水	-	-	-
	床下浸水	-	-	-
	計	2棟	-	1棟

※農業用施設（ビニールハウス）10棟損壊。

また、道路被害は77件。（倒木53件、雪崩6件、その他18件）

安全に除雪

するための3つの合言葉

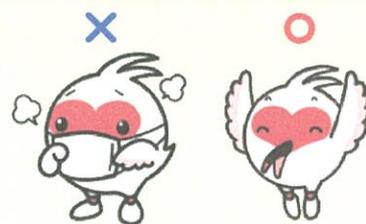


一人でしない



作業は二人以上で行う

無理しない



自分の体調を見ながら行う

落雪・転落
気をつけて



安全な動きやすい服装で行う

県内過去10年の雪による死亡者は106人で、
そのうち約8割は高齢者です。

ご家庭やご近所で声をかけ合いましょう。

除雪作業で命を失う事故が後を絶ちません。

安全に除雪するための注意事項をまとめました。



作業は2人以上で



- 1人での作業は発見が遅れ重大事故につながるため、1人でしない。
- やむを得ず1人で行う場合でも、事前に家族や隣人に声をかける。
- 携帯電話など連絡できるものを持つ。



雪下ろしは重労働 無理しない



- 最初はゆっくり始める。
- こまめに休憩と水分補給をする。
- 体調が悪いとき、疲れたときは無理せずやめる。



安全な動きやすい 服装で



- ヘルメット、ゴム手袋、滑りにくい長靴、安全帯、かんじきを着用する。
- 厚着せず動きやすい服装で行う。



はしごはしっかり 固定



- はしごは屋根に対しまっすぐ掛ける。
- はしごが滑って倒れないよう足下と上部を固定する。
- はしごの昇り降りは慎重に、屋根に移る時は特に注意する。



足場に注意 命綱を使用



- 滑りにくくするため雪を20cm程度残し、軒先には立たないようにする。
- 転落防止のため命綱や安全帯を使い、建物には命綱を結ぶアンカーを設置する。

雪による死亡事故の原因

最多

屋根やはしごから転落する

水路に転落する

体調が急変する

命綱固定アンカーで安全な雪下ろしを！

新潟県では屋根の上で命綱を固定する
金具の設置を推奨しています。

新潟県 命綱固定アンカーガイドブック

検索

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/jutaku/1356875666987.html>



新潟県 知事 政策局 地域政策課 TEL:025-280-5088
土木部 都市局 建築住宅課 TEL:025-280-5442